

鳥栖・三養基地域自立支援協議会
第一回 地域生活支援拠点検討会 議事録

日時：令和5年4月26日（水）13：30～

場所：鳥栖市役所 2階第二会議室

(1) 緊急支援事例報告（令和5年4月～）

・1件

◎家族等 KP が不在のケースでご兄弟はご存命であるが、過去の本人との関係もあり音信不通、入院の同意が難しいケース。調整の末、市町同意の確約が取れている。

※令和6年度の精神保健福祉法改正より、家族等の同意と市町村同意の取り扱いが変更になる。今後、地域移行・退院促進協議会でも取り扱っていく。

(2) 令和5年度地域生活支援拠点検討会事業計画について

○事業計画：別紙資料参照

○地域研修：10月23日（月）神奈川県津久井やまゆり園家族会元会長尾野剛志先生をお迎えして地域研修を行う。目的としては『地域の人々の障害者理解』の推進及び、重度障害者が地域で生活するための理解をすすめる、地域で生活するための資源づくりを後押ししていきたい。【九州ろうきんNPO助成金を用いて開催】

※11月にも第2回研修会を行う予定（くらしの支援部会生活の場協議会が担当）

(3) 今年度の地域生活支援拠点検討会の内容について（意見交換）

- ・地域の資源不足、特にヘルパー不足、児童を対象とした短期入所について
- ・本人たちのニーズ、生活の希望を把握し、必要な資源等について検討を行う。
- ・障害者支援施設の役割について検討を行っていく。大規模施設だから行える、重度障害者を支える取り組み（通所サービス・短期入所）について検討を深める。
- ・親亡き後の生活支援に向けて、本人、ご家族に対してグループホームや在宅でヘルパーを使って生活するイメージを作れるような体験の場の検討。
- ・課題ごとにグループを作り意見交換を行う。（例：①施設の役割・短期入所の活用
②地域に必要な資源について、③緊急支援対応の課題について）

(4) その他、報告連絡事項

次回会議予定：令和5年6月28日（水）13：30～